第29回日本不整脈学会・第31回日本心電学会合同学術大会 市民公開講座

心臓突然死 AED導入10周年記念シンポジウム





■日時: 2014年 7月 27日(日) 13:00~16:40 ■参加料:無料

■ 会場:グランドプリンスホテル高輪地下1階「プリンスルーム」 ■ 定 員:500名(当日、先着順)

13:00 総合司会:小林 美幸

はじめに:奥村謙田本不整脈学会会頭

開会の辞:新田隆 日本不整脈学会学術大会大会長

13:10 メッセージソング:青木まり子

13:20~13:55 第 I 部 突然死の現実とAEDの威力

座 長:新 博次 日本医科大学多摩永山病院長

■弟、松田直樹を突然失った家族の思い

演者:松田真紀

■心臓突然死を救うAEDとは

演者:三田村秀雄 国家公務員共済組合連合会立川病院長

■ 助けなければ、そして私は電気ショックボタンを押した 演者:福田 瑞穂

13:55~14:25 第Ⅱ部 救命率改善に向けた社会の取り組み

座 長:坂本 哲也 帝京大学医学部救急医学講座主任教授

■ AED配置のポイントとスポーツ現場におけるAED導入の効果 演者:田中秀治 国土舘大学大学院救急システム研究科主任教授、国土舘大学スポーツ 医科学科教授、国土舘大学ウェルネスリサーチセンター、国土舘大学防災・救急救助総合研究所

■市民への簡易蘇生法の普及促進と学校教育の勧め 演者: 石見拓京都大学環境安全保健機構附属健康科学センター准教授

休 憩 (15分)

14:40~15:20 第**Ⅲ**部 ネクストステップ: 突然死を未然に防ぐ最新治療

座 長:新田 隆 日本医科大学心臓血管外科教授

■何が突然死を招き、それは予知できるのか

演者:池田 隆徳 東邦大学医学部内科学講座循環器内科学分野教授

■ 突然死リスクが予想される人への最新アプローチ 演者:新田隆日本医科大学心臓血管外科教授

■ 心室細動からの生還 - 自らの経験から心臓突然死を考える-演者: 木村 謙一 医療法人明友会きむら内科・循環器科クリニック理事長兼院長

15:20~16:00 第Ⅳ部 パネルディスカッション「救える命を救うには」

司 会:三田村 秀雄 国家公務員共済組合連合会立川病院長

アシスタント: 小林 美幸

パネリスト: 石見 拓 京都大学環境安全保健機構附属健康科学センター准教授

坂本 哲也 帝京大学医学部救急医学講座主任教授

桐淵 博 埼玉大学教育学部教授、さいたま市政策アドバイザー 酒井 智彦 厚生労働省医政局指導課病院前医療対策専門官

平子 義紀 アピタル前編集長

石橋 由基 慶應大学医学部4年

16:00 閉会の辞

新 博次 日本心電学会理事長、日本心電学会学術集会大会長

16:10~16:40 PUSHコース (定員80名、事前申込先着順)

指導: 石見 拓 京都大学環境安全保健機構附属健康科学センター准教授 武田 聡 東京慈恵会医科大学救急医学講座准教授

■ 共催:「減らせ 突然死」プロジェクト実行委員会 ■ 後援:日本心臓ペースメーカー友の会、日本不整脈デバイス工業会、朝日新聞社 ■ 協力:一般社団法人日本循環器学会、公益財団法人日本心臓財団、NPO法人大阪ライフサポート協会、一般社団法人ハートセーバージャパン、一般社団法人松田直樹メモリアル、一般財団法人日本救護救急財団、NPO法人 愛知万博記念災害・救急医療研究会、NPO法人日本救急蘇生普及協会、NPO法人日本ライフセービング協会、一般財団法人日本救急医療財団、日本赤十字社